



東京大学
THE UNIVERSITY OF TOKYO

CAMPUS Asia プログラム概要



CAMPUS Asia プログラム概要

- 先例のない**3方向**ダブル・ディグリー・プログラム
 - BESETO (BEIJING-SEOUL-TOKYO) の3大学からなるコンソーシアム
- 3大学院の間での**交換留学・ダブル・ディグリー・プログラム**
 - 参加学生は3か国で学ぶ体験をする
- 大学院レベルの英語によるプログラム
 - 公共政策・国際関係分野

CAMPUS Asia プログラム概要

- 日中韓の言葉も学び、多文化の視点を持つ「語学教育」
- 3カ国の学生が一堂に会する「サマースクール」の実施
- 現地就業体験
 - 各国(日本・韓国)の現地企業や国際機関などでのインターンシップ
- 将来につながるネットワークの形成

交換留学・ダブルディグリー

交換留学の例



取得資格
 東京大学の修士号
 ソウル大学校の認定証
 北京大學の認定証

ダブル・ディグリーの例



取得資格
 東京大学の修士号
 ソウル大学校の修士号
 北京大學の認定証

- **交換留学**: 出身大学で1年、他の2大学で1学期ずつ学び、単位の相互認定によって、**出身大学の学位及び他の2大学による認定証**を取得
- **DD**: 出身大学で1年、次の大学で1年、さらにもう一方の大学で1学期間学び、**2つの学位と1つの認定証**を取得

「質」を参加大学が保証

- 「教育内容」「教育方法」「支援体制」などを参加大学が自己検証
- 質の高い教育
 - 世界トップクラスの公共政策、国際関係の大学院とのダブル・ディグリー実施により、世界的に通用するカリキュラムを構成
- 人材育成ニーズに合った教育内容
 - グローバル化の進展に伴う課題を適切に認識しリーダーシップを発揮できる政策担当者、国際的なコミュニケーションの手段として高度の英語の能力を持つ人材の育成

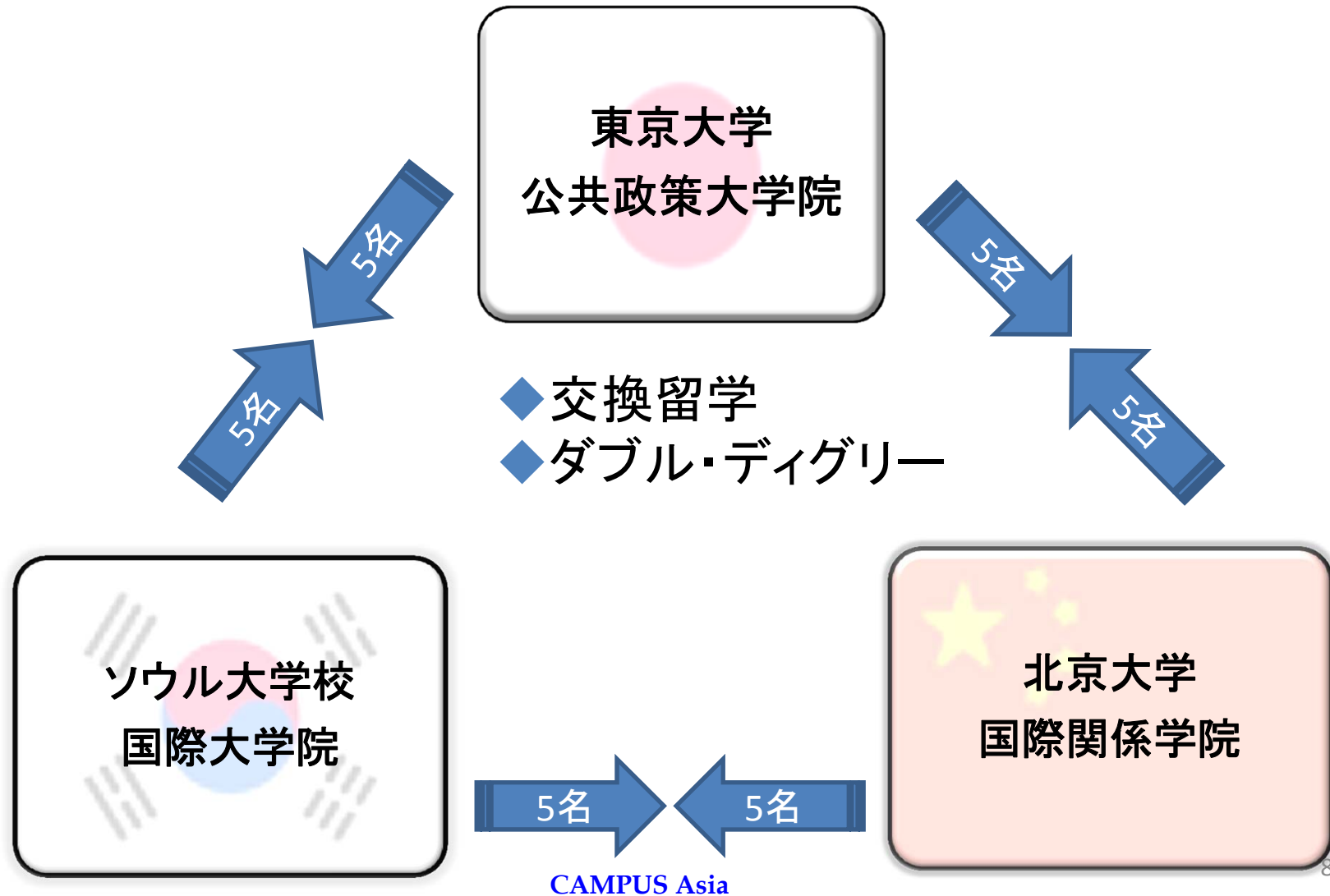
「質」を参加大学が保証

- 単位の相互認定、成績管理、学位授与に至るプロセスを明確化
 - ①相互で単位あたりの授業時間をもとに換算方法をルール化、②各大学の修了要件を比較、③コアコースについては、単位の読み替え先として対応する科目を事前に協議の上一覧にまとめ、④学生の一般的な履修モデルを提示する

- 学生の履修の不安を解消する環境整備
 - 入学、留学、帰国、卒業まで、担当教員とスタッフが一貫して相談に応じる体制。各国スタッフの連携によるサポート体制。

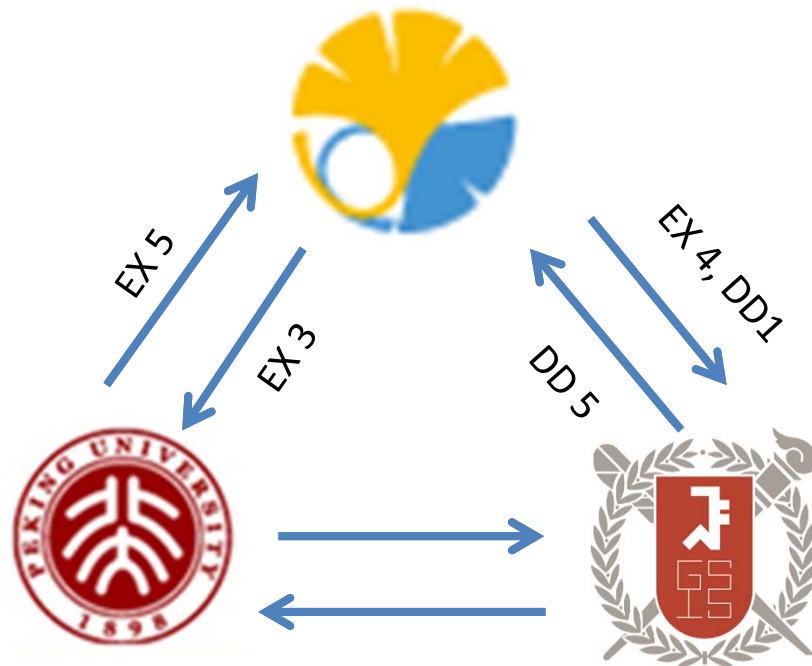
- 2013年度より「公共政策キャンパスアジアコース」を新設

学生のモビリティ (基本)

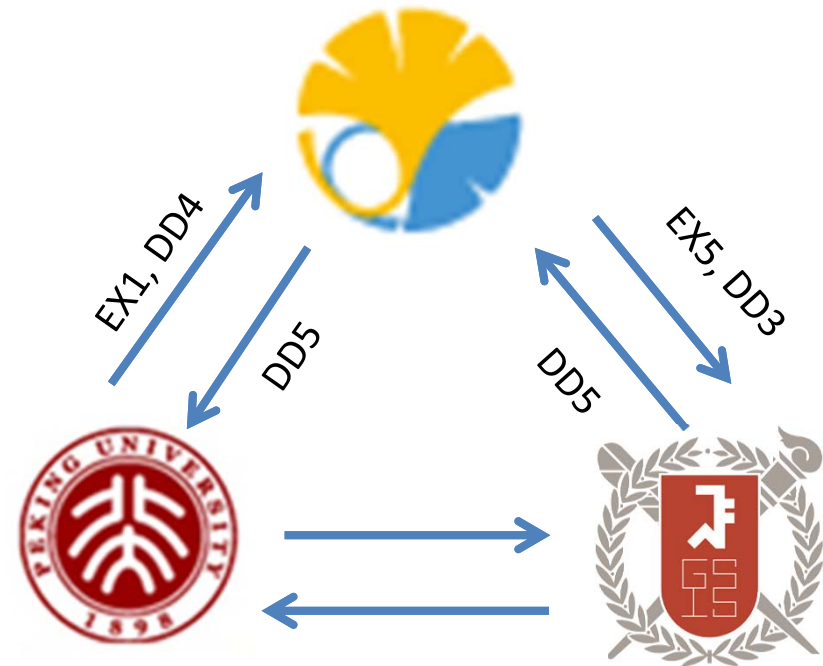


学生のモビリティ(実際)

Spring semester 2014



Fall semester 2014



その他特徴

- 相互訪問等により**職員同士の交流**を促進
- 広報活動の充実
 - ホームページ、動画、現地レポート